

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 6 日 (2007.9.6)

【公開番号】特開 2005-198986 (P2005-198986A)
 【公開日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-029
 【出願番号】特願 2004-11095 (P2004-11095)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 7 月 23 日 (2007.7.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 5】

画像表示装置に表示する特別図柄のサイズを特定するためのサイズ特定手段を備え、
 変動表示制御手段は、スプライト画像データ記憶手段から読み出したスプライト画像データを、前記サイズ特定手段が特定するサイズにもとづいて、サイズ変更した特別図柄の表示画像を生成し、該特別図柄の表示画像を表示領域特定手段により特定された表示領域の大きさにもとづいてクリッピングして、該特別図柄の表示画像の画像データを前記画像表示装置に出力する処理を順次繰り返す

請求項 1 から請求項 4 のうちいずれかに記載の遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 6】

所定の変動開始条件の成立により、各々を識別可能な複数種類の特別図柄を画像表示装置に変動表示する変動表示制御手段を備え、前記特別図柄の変動表示が特定表示結果となったときに、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に制御する遊技機に遊技制御を実行させるための遊技制御用プログラムであって、

前記遊技機には、

前記複数種類の特別図柄のそれぞれを表示するためのスプライト画像データを記憶するスプライト画像データ記憶手段と、

特別図柄の画像を含む複数のフレーム画像から構成され、一連の動画像を前記画像表示装置に表示するためのムービーデータを特別図柄の種類毎に記憶するムービーデータ記憶手段と、

前記スプライト画像データ記憶手段に記憶された特別図柄の種類と配列を特定するための特別図柄配列特定情報と、各特別図柄の画像の変化と変化の順番を特定するための画像変化特定情報と、を記憶する配列・変化特定データ記憶手段と、が備えられており、

前記遊技機に、

前記変動開始条件が成立したことにともづいて、前記特別図柄の変動が開始される前に、当該変動の表示結果を決定する事前決定処理と、

前記画像表示装置上の特別図柄の変動速度と、前記画像表示装置上の特別図柄の変動の方向とを指定する変動速度方向指定処理と、

前記画像表示装置上に表示する特別図柄を特定するための表示領域の大きさを特定する表示領域特定処理と、

前記変動速度方向指定処理にて指定された変動速度および変動方向と、前記配列・変化特定データ記憶手段に記憶されている前記特別図柄配列特定情報と、前記表示領域特定処理にて特定された表示領域内の大きさとにもとづいて、表示対象のスプライト画像データを特定する第1特定処理と、

前記変動速度方向指定処理にて指定された変動速度および変動方向と、前記配列・変化特定データ記憶手段に記憶されている前記特別図柄配列特定情報および前記画像変化特定情報と、前記表示領域特定処理にて特定された表示領域内の大きさとにもとづいて、表示対象のスプライト画像データを特定する第2特定処理と、

前記ムービーデータ記憶手段に記憶されているムービーデータにもとづく動画像を表示するための前記画像表示装置上の再生領域を指定するムービー再生領域指定処理と、

前記画像表示装置に表示する特別図柄の種類を決定する特別図柄決定処理と、

前記特別図柄決定処理にて決定された特別図柄の種類にもとづいて、前記ムービーデータ記憶手段に記憶されているムービーデータを順次読み出してフレーム画像の表示順に前記画像表示装置の前記ムービー再生領域指定処理にて指定された再生領域に再生するムービー再生処理と、を実行させ、

前記遊技機における前記特別図柄の変動表示演出には、変動を停止する際に行われる停止時変動表示演出と、表示結果が未だ導出表示されていない段階であって既に導出されている特別図柄が特定表示結果となる条件を満たしているリーチ変動表示態様となった際に行われるリーチ変動表示演出と、変動を開始してから前記停止時変動表示演出および前記リーチ変動表示演出が行われるまで行われる前段変動表示演出とが含まれ、

前記変動表示制御手段に、

前記前段変動表示演出を行うときは、前記第1特定処理にて特定されたスプライト画像データにもとづく表示画像を生成し、生成した表示画像を画像表示装置に出力する処理を順次繰り返し実行させ、

前記停止時変動表示演出を行うときは、前記第2特定処理にて特定されたスプライト画像データにもとづく表示画像を生成し、生成した表示画像を画像表示装置に出力する処理を順次繰り返し実行させ、

前記リーチ変動表示演出を行うときは、前記ムービー再生処理による再生を前記事前決定処理にて決定された表示結果となるまで繰り返し実行させる

ことを特徴とする遊技制御用プログラム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

画像表示装置に表示する特別図柄のサイズを特定するためのサイズ特定手段（例えば表示制御用CPU101）を備え、変動表示制御手段が、スプライト画像データ記憶手段から読み出したスプライト画像データを、サイズ特定手段が特定するサイズにもとづいて、サイズ変更した特別図柄の表示画像を生成し、該特別図柄の表示画像を表示領域特定手段により特定された表示領域の大きさにもとづいてクリッピングして、該特別図柄の表示画像の画像データを画像表示装置に出力する処理（例えばステップS524）を順次繰り返すように構成されていてもよい。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また、本発明による遊技制御用プログラムは、所定の変動開始条件の成立により、各々を識別可能な複数種類の特別図柄を画像表示装置（例えば画像表示装置9）に変動表示する変動表示制御手段（例えば表示制御用CPU、GCL81）を備え、特別図柄の変動表示が特定表示結果（例えば大当り図柄）となったときに、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態（例えば大当り遊技状態）に制御する遊技機（例えばパチンコ遊技機）に遊技制御を実行させるための遊技制御用プログラムであって、遊技機には、複数種類の特別図柄のそれぞれを表示するためのスプライト画像データを記憶するスプライト画像データ記憶手段と、特別図柄の画像を含む複数のフレーム画像から構成され、一連の動画像を画像表示装置に表示するためのムービーデータを特別図柄の種類毎に記憶するムービーデータ記憶手段と、スプライト画像データ記憶手段に記憶された特別図柄の種類と配列を特定するための特別図柄配列特定情報と、各特別図柄の画像の変化と変化の順番を特定するための画像変化特定情報と、を記憶する配列・変化特定データ記憶手段と、が備えられており、遊技機に、変動開始条件が成立したことにもとづいて、特別図柄の変動が開始される前に、当該変動の表示結果を決定する事前決定処理と、画像表示装置上の特別図柄の変動速度と、画像表示装置上の特別図柄の変動の方向とを指定する変動速度方向指定処理と、画像表示装置上に表示する特別図柄を特定するための表示領域の大きさを特定する表示領域特定処理と、変動速度方向指定処理にて指定された変動速度および変動方向と、配列・変化特定データ記憶手段に記憶されている特別図柄配列特定情報と、表示領域特定処理にて特定された表示領域内の大きさとにもとづいて、表示対象のスプライト画像データを特定する第1特定処理と、変動速度方向指定処理にて指定された変動速度および変動方向と、配列・変化特定データ記憶手段に記憶されている特別図柄配列特定情報および画像変化特定情報と、表示領域特定処理にて特定された表示領域内の大きさとにもとづいて、表示対象のスプライト画像データを特定する第2特定処理と、ムービーデータ記憶手段に記憶されているムービーデータにもとづく動画像を表示するための画像表示装置上の再生領域を指定するムービー再生領域指定処理と、画像表示装置に表示する特別図柄の種類を決定する特別図柄決定処理と、特別図柄決定処理にて決定された特別図柄の種類にもとづいて、ムービーデータ記憶手段に記憶されているムービーデータを順次読み出してフレーム画像の表示順に画像表示装置のムービー再生領域指定処理にて指定された再生領域に再生するムービー再生処理と、を実行させ、遊技機における特別図柄の変動表示演出には、変動を停止する際に行われる停止時変動表示演出と、表示結果が未だ導出表示されていない段階であって既に導出されている特別図柄が特定表示結果となる条件を満たしているリーチ変動表示態様となった際に行われるリーチ変動表示演出と、変動を開始してから停止時変動表示演出およびリーチ変動表示演出が行われるまで行われる前段変動表示演出とが含まれ、変動表示制御手段に、前段変動表示演出を行うときは、第1特定処理にて特定されたスプライト画像データにもとづく表示画像を生成し、生成した表示画像を画像表示装置に出力する処理を順次繰り返し実行させ、停止時変動表示演出を行うときは、第2特定処理にて特定されたスプライト画像データにもとづく表示画像を生成し、生成した表示画像を画像表示装置に出力する処理を順次繰り返し実行させ、リーチ変動表示演出を行うときは、ムービー再生処理による再生を事前決定処理にて決定された表示結果となるまで繰り返し実行させることを特徴とする。